

JTA TENNIS RULE BOOK 2020

昨年より変更、追加されたルール(抜粋)

試合に参加される皆様、大会を運営される皆様へ試合で直面する主な改正点をお知らせします。

RULE BOOK Page	2020改正・追加
22	<p style="text-align: center;">ルールオブテニス日本語訳</p> <p>規則29 連続的プレー</p> <p>a) ポイントとポイントの間は25秒以内とする。 (2019は20秒以内) エンドの交代は90秒以内とする。 しかし、各セット第1ゲーム終了後とタイブレークゲーム中はプレーが連続しており、エンドを交代するとき、休憩はできない。</p>

※ 上記で許された時間、ポイントが終わった瞬間から次のポイントの第1サービスが打たれるまでの間

54	<p style="text-align: center;">「試合で起こるQ&A」</p> <p>Q1) 試合中に、ストリングが切れた場合</p> <p>(5行省略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1サービスのフォールのボールを反射的に打ち返した時に、ストリングが切れた場合、ラケットを交換してもしなくてもよい。 ①レシーバーが第2サービスの前に交換した場合はサーバーに第1サービスが与えられる。 ②レシーバーがラケットを交換しない場合 あるいはダブルスパートナーと速やかにラケットを交換した場合は(赤字文追加) サーバーは第2サーブを打つ。
----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ サーバーのリズム、連続的プレー P55. Q6)も連動する対応です。

P.55	<p style="text-align: center;">「試合で起こるQ&A」</p> <p>Q5) コンタクトレンズとメガネ</p> <p>(3行省略)</p> <p>メガネあるいはコンタクトレンズを着用して試合を行っているプレーヤーは、それらが破損した、または汚れて不具合になった場合(赤字文追加) <u>理にかなった時間でコート</u>を離れて取り換えに行くことができる。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ P.56. Q8 「理にかなった時間内で、コートを離れる」ということを理解しておく。

P.57.58	<p style="text-align: center;">「試合で起こるQ&A」</p> <p>Q14) インプレー中、コート上にあるボールを蹴飛ばした場合</p> <p>第2サービスからのインプレー中、第1サービスのフォールのボールを誤って蹴飛ばした場合、 チェアアンパイア (チェアアンパイアがつかない試合では相手プレーヤー) 妨害と判断した場合、「レット」をコールすることができる。 2回目以降は、その度に相手への故意の妨害となり、失点する。 (赤字文追加)</p>
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ 第1サービスからポイントをやり直すプレーに障害となるコート上のボールの除去に努めるように指導する。

P.140	「JTA公式トーナメント競技関連規則」													
	26. トイレットブ레이크と着替え													
	<p>トイレットブ레이크は男女ともにセットブ레이크時に取ることができる。 ただし、状態が深刻であるとアンパイアが判断した時は、緊急処置として トイレットブ레이크を認める。</p> <p>【削除文】 * 当該選手のサービスの前にトイレットブ레이크を緊急措置で認める。 (以下省略)</p> <p>2019改正 トイレットブ레이크回数</p> <table border="1"> <tr> <td>試合のフォーマット</td> <td colspan="2">男子女子共通</td> </tr> <tr> <td></td> <td>シングルス</td> <td>ダブルス</td> </tr> <tr> <td>3セットマッチ *</td> <td>1試合1回</td> <td>1試合ペアで2回</td> </tr> <tr> <td>5セットマッチ *</td> <td>1試合2回</td> <td>1試合ペアで2回</td> </tr> </table> <p>* ショートセット方式、マッチタイブ레이크方式ともに同じ基準</p>		試合のフォーマット	男子女子共通			シングルス	ダブルス	3セットマッチ *	1試合1回	1試合ペアで2回	5セットマッチ *	1試合2回	1試合ペアで2回
試合のフォーマット	男子女子共通													
	シングルス	ダブルス												
3セットマッチ *	1試合1回	1試合ペアで2回												
5セットマッチ *	1試合2回	1試合ペアで2回												
※	レフェリーに連絡、ロービングアンパイア、ラインアンパイアが同行 トイレ以外の行為 ※													

P148	「コードオブコンダクト(JTA公式大会共通)」	
	2) 服装と用具のコード (Dress Code and Equipment)	
	抜粋	
	ショーツ スコート パンツ	女子 レギンス およびコンプレッションショーツには13cm以内 の製造ロゴを1つ。文字を入れても良い。 (赤字追加)
※	詳しくはP147~150 男子と女子のロゴの数・サイズの違い 男子はATP,女子はWTAルールに基づいている。	

P151,152	「コードオブコンダクト(JTA公式大会共通)」	
	7) タイムバイオレーション (Time Violation)	
	(2行省略)	
	<p>アウトオブプレーになった瞬間から、次のポイントの第1サービスを打つまでの 時間は、最長25秒とする。 第1サービスがフォルトの場合は、 遅れることなく第2サービスを打たなくてはならない。</p> <p>サーバーがサーブしようとした時には、レシーバーはサーバーの理にかなった ペースに合わせて、レシーブの構えをしなくてはならない。 スローペースのプレー (25秒、90秒、120秒のルール違反) に対しては、 タイムバイオレーションが科される、 1回目はウォーニング (警告) 2回目以降はサーバーかレシーバーによって以下のように科される。 ・サーバーはフォルトが科される ・レシーバーはポイントペナルティが科される</p>	
P152	8) ゲームの遅延 (Delay of Game)	
	<p>① プレーの継続の拒否の場合 チェアアンパイア (またはレフェリー) の「Let's Play (レッツプレー)」の指示から 25秒以内にプレーを開始しない場合、またはタイムバイオレーションを科された 直後に25秒以内にプレーを開始しない場合は、 コードバイオレーション (ゲームの遅延) となる。</p> <p>(以下省略)</p> <p>1回目 ウォーニング (警告) 2回目 失点 3回目以降 1ゲーム失う</p>	
※	P191	チェアアンパイア アナウンス

P195	「コートオフィシャルの手引き」 11,試合のコール 9)「タッチ」
【削除文】	<p>プレー中にプレーヤーがネットに触れた場合、またはプレー中のボールがプレーヤーに触れた場合、 ”ボールがラケットにかすった時(2020上記表現に含まれる) またはプレーヤーが対戦相手のコートに触れた場合にコールする。</p> <p>プレーヤーとはプレーヤーが身につけている物および持っている物を含む。 ただし、手に持ったラケットがプレー中のボールに当たった場合を除く。</p>

※ プレー中のボールをラケットで打った時は”当たった”と表現し、“触れた”と区別
ボールがラケットにかすった時のコールは「タッチ」!!

P204,205	「コートオフィシャルの手引き」 チェアアンパイアのつかない試合方法 1、セルフジャッジの方法
	<p>2019改正 12)b 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は 両プレーヤーチームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。</p>

※ 判定が食い違った場合
セルフジャッジの解決方法と同じで、相手のコール(判定)を尊重します。
いずれかの選手がはっきりと聞いた、見た事実が確認されれば成立します。

この他にも、運営上の改正・文章の補足・削除などがあります。
詳しくは2020ルールブックで確認してください(改正された項目には縦線があります)

大会に参加される選手の皆様は、各大会の実施要項が優先されます。
大会会場でインフォメーションを確認して下さい。

2020年度もルール・マナーを守り、フェアプレイ推進のご理解とご協力をお願いします。